

内臓モビライゼーション
臨床報告 7・8月度
【腎臓】

結果例: 著効◎、有効○、やや有効△、
無効▲、悪化×

患者	日付	施術内容	効果	施術詳細
HSさん 女性90	7月27日	腎臓モビライゼーション	△	通常、左下肢の不具合が多く左側の腎臓モビライゼーションを行ったところ、右側下肢の可動性向上と腰部違和感が大幅に解消。結果は得られたが、狙いとは異なったため△とする。
	8月3日	〃	○	施術前の下肢挙上運動で劣っていた左下肢の可動性が左腎臓モビライゼーションで改善。
	24日	〃	△	左下肢挙上角度が、左腎臓モビライゼーションで違和感が解消と角度向上が見られた。
	31日	〃	△	臀部挙上の際、大腿部、臀部の軽さを自覚された。事前に特別の訴えは無し。
YSさん 女性89	7月25日	〃	▲	右臀部の慢性的な違和感・疼痛があり、右腎臓モビライゼーションを行うも効果は認めれらず。
	8月1日	〃	▲	右臀部の慢性的な違和感・疼痛は改善ならず。但しモビライゼーション後、下肢挙上は改善。ご本人自覚無し。
	15日	〃	△	左下肢挙上に違和感があり右、左と腎臓モビライゼーションを行うが左より右のモビライゼーション後、角度が改善。自覚症状ではあまり変化を感じず。
	22日	〃	△	左下肢挙上角度が、左腎臓モビライゼーションで若干の違和感が解消と角度向上が見られた。
	29日	〃	△	臀部挙上を基準として施術を行ったところ、施術後大腿部、臀部全体の鈍重感緩和が得られる。
YGSさん 女性77	7月27日	〃	△	麻痺側である右下肢の挙上角度が改善。本人自覚は「軽くなった」との事。
	8月3日	〃	○	呼吸の動きに逆らうように腎臓モビライゼーションを行う。前回よりも顕著に下肢挙上角度が改善した模様。
	10日	〃	○	前回同様の方法で行い、右挙上角度の大幅な改善と軽さを自覚された。

	31日	—	—	左下肢に伸展・屈曲の障害が発生し、様々な施術で対応に当たったため比較検討は出来ず。
--	-----	---	---	---

モビライゼーション・【内蔵モビライゼーション:腎臓】まとめ

この技術は今までの整形外科的技術とは異なり、間接的なアプローチとなります。客観的に見ると「何をしているのか、されているのか分からない」という施術になり、ともすれば相手に誤解を受ける可能性もあるため、症状のみならず人選にも時間が掛かりました。

腎臓モビライゼーションの場合、下肢の可動性(特に大腿部への効果)や腰痛、臀部痛に一定の効果が見られました。今回は対象としていませんが、背部痛、膝関節痛にも効果がある可能性が示唆されたと感じました。

また、患者さん自身にどの様に効果を感じてもらえればよいのか、施術者としていま一度考慮すべき課題であると感じました。

これまでの関節モビライゼーションと合わせて行うことでの相乗効果はかなり見込めるとの感触を得ました。